

「堺科学教育フェスタ2016」参加報告

平成28年7月22日

産業を支える優れた技術や成果を学ぶことを通して、子どもたちの科学への関心を高めることを狙いとして、本年度も昨年度に引き続き、堺科学教育フェスタが開催され、教育委員会の推薦もあり、日本技術士会近畿本部として科学体験コーナーのブースにおいて出展した。

1、開催日： 平成28年7月16日（土） 10:00～16:00

2、開催場所：堺市教育文化センター（ソフィア堺）

3、主催：堺市教育委員会 堺科学教育振興会 後援：大阪府立大学

4、主内容：ECOサイエンスショー、プラネタリウム無料投影、
協力企業、団体による科学体験コーナー、その他

5、日本技術士会 近畿本部出展内容

- 1) 割り箸を使って橋を作ろう（主担当 福岡技術士）
- 2) 惑星・衛星模型製作（主担当 佐伯技術士）
- 3) 飛行機のなぞ、ペーパークラフト作成（主担当 久保田）

6、当日参加指導技術士、スタッフ（順不同）

福岡技術士、佐伯技術士、河野技術士、久保田

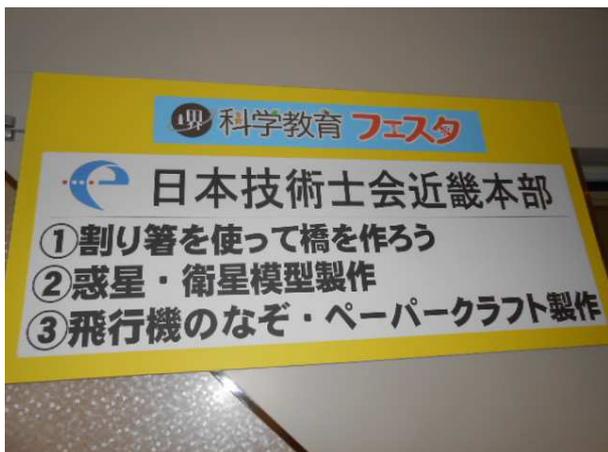
7、実施状況等

今回、堺市教育委員会も3回目の実施で、企業の参加で科学教育の実用を主眼に置き、定着してきた。入場者は4500人（去年は約2600人）と大盛況であった。日本技術士会近畿本部のブースは今年も非常に楽しい実験テーマであったため、人気が高く常に定員を超える状況であり、参加者も満足されていた。

また、技術士PRパンフレットも持ち帰りが多く徐々に技術士の知名度が高まっていると思われ、技術士会の広報活動の場としても有意義になっていると思われる。また堺市は児童への調査で将来技術に関する仕事をしたいという割合が全国で上位になっていると教育委員会からも報告があった。来年も開催を予定しており、堺市教育委員会から日本技術士会近畿本部にも引き続き指導協力の依頼があった。

文責 久保田

当日写真



看板



当会ブース入口



割り箸を使って橋をつくろう 1



割り箸を使って橋をつくろう 2



惑星・衛星模型製作 1



惑星・衛星模型製作 2